

みるモニ管理モニターの使い方

1. 管理モニターを開く

PC（Windows/Mac）のウェブブラウザ（Chrome/Firefoxを推奨）ので以下の URL をタイプしてください。

`https://mmm-c.com.mr/△△△/monitor.html`

△△△ はみるモニを運用する各団体に割り得てられた「団体アカウント名」です。この URL にアクセスすると以下のようなログインパスワードが求められます。ユーザー名は固定の「admin」で、パスワードは団体アカウント名とともにお知らせしている「アクセスパスワード」です。



ログイン

https://mmm-c.com

ユーザー名 admin

パスワード ▽▽▽▽▽▽▽▽

キャンセル ログイン

管理モニターにアクセスできると以下のようなダイアログが現れ、見守り対象者データベースを扱うためのパスワード「団体コード」が求められます。この団体コードも団体アカウント名、アクセスパスワードとともに事前にお知らせしているものです。




みるモニ

団体コードを入力してください

キャンセル 登録

氏名	見守り	テレビ	現在	環境	活動	地区	担当
0	3	6	9				

団体コードを登録すると、全対象者の見守り状況を確認できるようになります。この団体コードは自動的に保存され、次回この管理モニターを開いた時に入力する必要はありません。画面上右端の  ログアウトボタンをクリックすると保存された団体コードが消去され、再度入力を求められます。管理モニター利用後は、ログアウトしてからブラウザを終了するようにしてください。

2. 管理モニターの見方

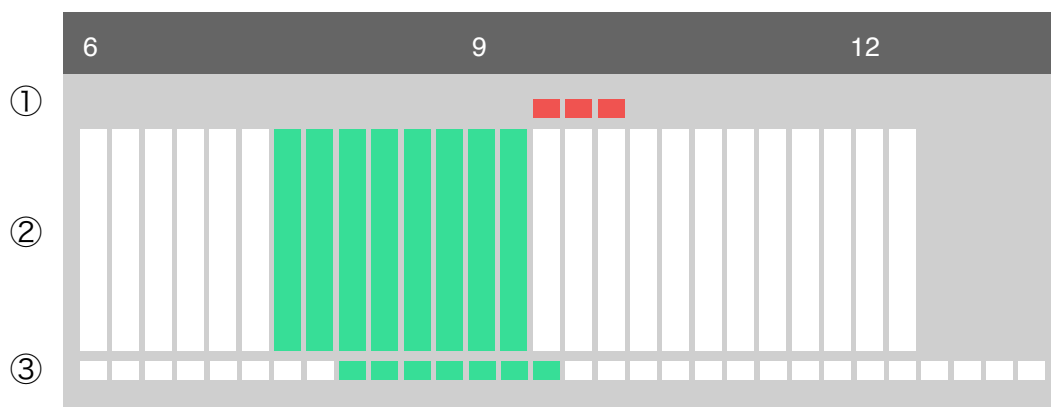
管理モニターは、見守り対象者の状況をモニタリングするものです。見守りグラフにより、最大48時間のテレビ利用状況や、当日の活動状況／暑さ指数などの変化や、現在の状況を確認することができます。

見守りグラフ

見守りグラフのテレビ利用バーグラフは上から

- ① 先週との比較
- ② 今日の利用状況
- ③ 昨日の利用状況

を表します。グリーンが視聴状態で、白がスタンバイ状態です。グレーの部分は記録がないことを示し、通常はまだ記録されていない時間帯です。



上記の例では、現在の時刻が12:30を過ぎたところで、

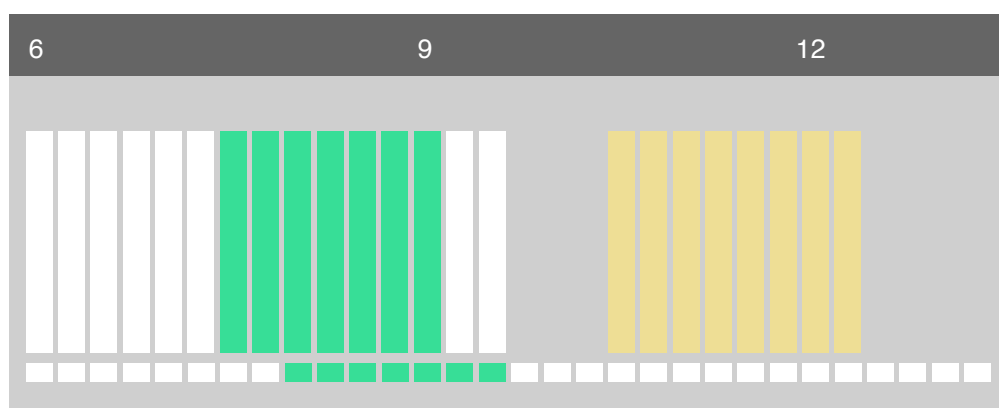
「今日7:30~9:30の間テレビが点いていた」

「昨日は8:00~9:45の間テレビが点いていた」

「先週は9:30~10:15の間も点いていたが今日は消えている」

ということがわかります。

バーグラフが黄色で表示される時間帯は、テレビの主電源がオフになっているか、テレビと見守り端末が正しく接続されていない状態を表します。



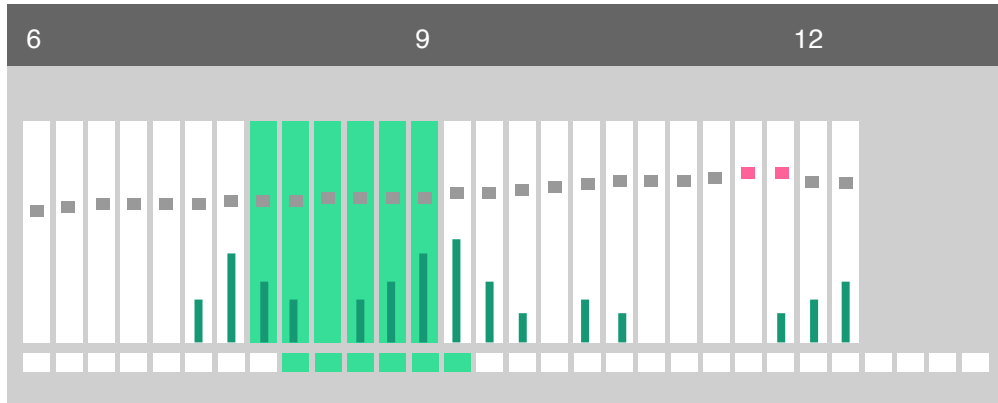
上記の例では、

「今日9:45 頃から45分程度、停電その他で見守り端末の電源が切れてていた」

「10:30頃には電源が復旧したが、テレビの主電源はオフになったまま」

というような状況と推測されます。

見守りグラフにはさらに、暑さ指数(WBGT)と活動量が重ねて表示されます。



ダークグリーンのバーはその時間帯の活動量を表します。暑さ指数はダークグレーの点線です。暑さ指数は嚴重警戒値 28°Cを超えると赤で表示されます。

上記の例では、

「今日7時過ぎ活動し始め、昼前1時間ほど外出?していた模様」

「正午頃には熱中症の危険があったがエアコン等で適温に戻っている」

というような状況であると見て取れます。

【参考】 気温と湿度と暑さ指数(WBGT) の関係

		相対湿度(%)																	
		20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	
気温(°C)(乾燥器温度)	40	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	
	39	28	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	42	43	
	38	28	28	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	42	
	37	27	28	29	29	30	31	32	33	34	35	35	36	37	38	39	40	41	
	36	26	27	28	29	29	30	31	32	33	34	34	35	36	37	38	39	39	
	35	25	26	27	28	29	29	30	31	32	33	33	34	35	36	37	38	38	
	34	25	25	26	27	28	29	29	30	31	32	33	33	34	35	36	37	37	
	33	24	25	25	26	27	28	28	29	30	31	32	32	33	34	35	35	36	
	32	23	24	25	25	26	27	28	28	29	30	31	31	32	33	34	34	35	
	31	22	23	24	24	25	26	27	27	28	29	30	30	31	32	33	33	34	
	30	21	22	23	24	24	25	26	27	27	28	29	29	30	31	32	32	33	
	29	21	21	22	23	24	24	25	26	26	27	28	29	29	30	31	31	32	
	28	20	21	21	22	23	23	24	25	25	26	27	28	28	29	30	30	31	
	27	19	20	21	21	22	23	23	24	25	25	26	27	27	28	29	29	30	
	26	18	19	20	20	21	22	22	23	24	24	25	26	26	27	28	28	29	
25	18	18	19	20	20	21	22	22	23	23	24	25	25	26	27	27	28		
24	17	18	18	19	19	20	21	21	22	22	23	24	24	25	26	26	27		
23	16	17	17	18	19	19	20	20	21	22	22	23	23	24	25	25	26		
22	15	16	17	17	18	18	19	19	20	21	21	22	22	23	24	24	25		
21	15	15	16	16	17	17	18	19	19	20	20	21	21	22	23	23	24		

(ここで、28°C~31°Cは、28°C以上31°C未満の意味)
 (日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.1 2008.4 から)

3. 緊急通報を確認する

見守り対象者が緊急ボタンを押して緊急事態を通報してきた場合、管理モニター左上部に **SOS** ボタンが表示され、点滅します。

このSOSボタンをクリックすると、下図のようなSOS一覧パネルが現れます。氏名を確認し、緊急対処員（見守り担当者など）と連携して状況を把握します。



氏名	発生時刻	状況	
鈴木花子さん	9/26 23:57		

状況欄は、確認状況／対処状況などを記録してください。そして全ての対処が完了したら、左端の チェックボタンをクリックしてください。

緊急通報をより迅速に検知する


緊急通報については、管理モニターだけで迅速に対応することは事実上困難です。常にPCで管理モニター画面を監視していることはできません。

見守り対象者からの緊急通報を即座に受け取るには、専用アプリをインストールしたスマートフォンが必須です。このスマホアプリを用いた緊急通報の受け取りについての詳細は「みるモニスマホアプリの使い方」を参照してください。



4. 警報・注意報を発信する

警報・注意報は市町村の発表基準に合わせて、管理モニターで発信することができます。

画面左上の  アナウンスボタンをクリックして「防災警報・注意報」パネルを開きます。地区ごとに警報・注意報を選択してください。



地区	警報・注意報
市原町	なし
野中町	なし
静原町	なし
幡枝町	大雨・洪水注意報
	波浪注意報
	大雨・洪水警報
	波浪警報
	土砂災害警戒情報
	大雨特別警報

見守り端末に接続されたテレビの電源が入り、緊急避難メッセージが表示されます。

システム導入時に用意された警報データ以外の警報・注意報メッセージや、臨時あるいは特例の避難場所の指示を行うことも可能です。次節「5. 管理データを変更する」を参照してください。


5. 管理データを変更する

システム導入時に

- ・ 警報データの用意
- ・ 見守り担当者の設定
- ・ 見守り担当者の割り当て

など運用開始時に用意・設定したデータに関して、運用開始後、定期的あるいは不定期に見直すことが必要な事態も起こります。

警報・注意報を追加変更する

 注意報ボタンをクリックして「警報・注意報一覧」パネルを開きます。ここでは、発信する警報・注意報を追加変更できます。



警報・注意報一覧

警報・注意報を追加します

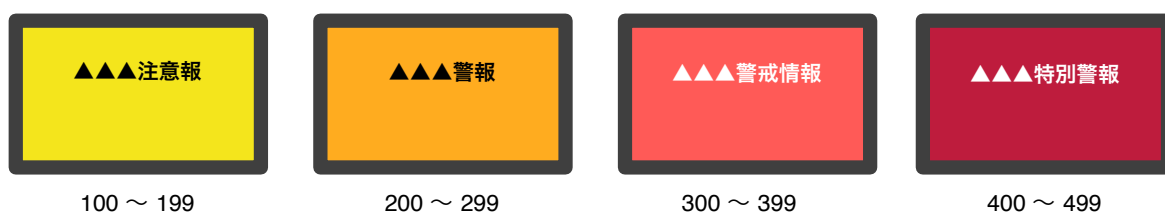
警報コード: 100~499

警報内容:

キャンセル 追加


400 大雨特別警報

警報コードは、100~499 の間で設定してください。百の位の値で以下のように表示色が変わります。警戒レベルに相当するものとお考えください。



警報内容は「▲▲▲注意報」などの文字列です。12文字以内で任意に設定できます。

避難場所を変更・一時変更する

 避難場所ボタンをクリックして「避難場所一覧」パネルを開きます。各地区の標準的な避難場所の変更と臨時あるいは一時的な場所指定を行えます。

地区	避難場所	特別指定	
市原町	市原小学校	市原中学校に避難してください	
野中町	市原小学校	野中町公民館に避難して下さい	
静原町	静原中学校		
幡枝町	岩倉南小学校		



特別指定しない場合



特別指定した場合

見守り担当者を変更する

ある見守り対象者の担当者を変更する際、単に登録されている別の担当者に変えるだけであれば、担当者名をクリックして、ポップアップメニューから選択するだけです。

担当者を指定してください

市原町：入江陵介

キャンセル 設定

当然、担当者のスマホアプリに表示される見守り対象者リストも変わりますので、事前の連絡は必須です。ご注意ください。

一方、担当者を追加削除する場合には、 担当者ボタンをクリックして、担当者一覧パネルを開きます。

担当者一覧

担当者を追加します

担当者名：

地区番号：

連絡先：

キャンセル 追加

入江				
瀬戸				
岩崎				
池江				
鈴木				
千葉				
萩野公介	hgt2cr4q	幡枝町	004	
鈴木大地	5lu3efw3	幡枝町	004	
北島康介	5u7o5fdi	<広域>	999	

担当者データは担当者を追加する際に自動生成される固有識別子（担当者ID）で管理され、連絡先以外の設定内容を変更することはできません。

担当者名は任意の文字列で、担当者IDを複数名のグループで共有するような場合には、担当グループ名などでも構いません。

地区番号は、予め設定されている3桁の地区番号の範囲内で指定してください。特別な地区番号として999があります。これは担当者が特定の地区に限定されない「広域担当者」を意味します。即ち、全ての地区の見守り対象者の担当になれる人またはグループです。地区を分割統合するなどの必要が生じた場合には、別途ご相談ください。

連絡先をクリックすると以下のようなダイアログが現れ変更することができます。

連絡先を設定します

連絡先: 090-5678-1111

キャンセル 設定

改訂履歴

バージョン	日付	メモ
1.0	2019.09.28	初版